

笹塚小学校 2021 年度 未来の学校ビジョン

未来のシブヤの担い手として育てたいのは…

多様な他者と違いを認め合い、協働して新たな価値を創造し、主体的に社会に参画しようとする人材
笹塚小学校で目指すのは…

主体的に学び続け、他者と協働しながら自分の個性を伸ばすことのできる子供

そのための 基本方針 と 具体的な取組

シブヤモデルの実現

- ・ ICT の一層の活用促進
 - ・ ICT 機器や情報を正しく活用する力の育成
 - ・ 聞く力を付け学ぶ姿勢を育成
 - ・ 「主体的・対話的で深い学び」への授業改善
 - ・ 生活科、総合を中心に探究型の学びを充実
 - ・ 渋谷シティプライドの醸成
 - ・ 個に応じたきめ細やかな指導
 - ・ 日本・諸外国を大事にする態度を育成
 - ・ 英語活動や英語学習の充実
 - ・ 学校図書館の活用（読書・調べ学習充実）
 - ・ 挑戦する心・ボランティアマインドの育成
- ➔ 協働的な学び・個別最適な学びのツールとして
 - ➔ ICT リテラシー・モラル指導の計画的な実施
 - ➔ 発達段階に応じた聞く力の確実な習得
 - ➔ 相互参観の活性化・振り返りの充実
 - ➔ 研究推進部を中心に、校内研究を活性化
 - ➔ シブヤ科を本格始動・学習内容の充実
 - ➔ 習熟度別少人数指導や TT 指導の充実
 - ➔ 伝統文化体験・外国語(活動)での発信
 - ➔ TGG 体験や ALT の活用、国際理解推進
 - ➔ 専門員による学習支援・図書ボラ活動の拡充
 - ➔ オリンピック・パラリンピック教育の充実

安全・安心に挑戦できる環境

- ・ 違いを認め合い自他を大事にする心を育成
 - ・ おもいやりの心など、心の教育の推進
 - ・ いじめや差別、不登校を防止・解決
 - ・ インクルーシブ教育の推進
 - ・ 自分の心や体の健康への関心・維持管理
 - ・ 規範意識の向上、あいさつ・返事の徹底
 - ・ 主体的に取り組み創意工夫する態度を育成
- ➔ 生活でも学習でも、日常的に認め合う活動
 - ➔ 特別の教科 道徳の学習の充実を中心に
 - ➔ 情報の共有・組織的な対応を徹底
 - ➔ 関係職員間・組織間の連携を強化、情報を共有
 - ➔ 調査結果の活用・保健指導・食育の充実
 - ➔ 生活指導・特別活動の両面からアプローチ
 - ➔ 活動の事前指導・事後指導の充実

働き方改革

- ・ 会議の効率化、印刷業務や配布業務を削減
 - ・ 教員が生き生きと働く職場
 - ・ ワーク・ライフ・バランスの改善
- ➔ ICT・スクールサポートスタッフの活用
 - ➔ メンタルヘルス(セルフケア・ラインケア)の充実
 - ➔ 時間管理意識の向上、制度の有効活用

地域・家庭との連携の推進

- ・ 教育活動を開き地域の教育資源を有効活用
 - ・ 家庭との連携強化、協力して児童を育成
 - ・ 幼保小連携・小中連携を推進
 - ・ 地域と連携した安全・安心なまちづくり
 - ・ 保護者・地域への有益な情報発信
 - ・ サービスの厳正、地域に信頼される学校
- ➔ CS の活性化・地域学校協働本部の設置
 - ➔ 不安への迅速な対応・家庭学習習慣等の定着
 - ➔ 学びを意識した、互恵性のある連携の提案
 - ➔ 防災・防犯組織と連携した防災・安全教育実施
 - ➔ HP や H&S の活用・発信する情報の質・量の向上
 - ➔ 計画的な研修の実施・日々の啓発